

**2023年度 京都大学フィールド科学教育研究センター
舞鶴水産実験所 公開実習「魚類学実習」「無脊椎動物学実習」
(*海洋生物科学技術論と実習Ⅰ・海洋生物科学技術論と実習Ⅱ)
実施要項**

1. 授業科目：魚類学実習・無脊椎動物学実習

*京都大学農学部特別聴講学生として受講する場合の科目名は、

それぞれ、海洋生物科学技術論と実習Ⅰ、海洋生物科学技術論と実習Ⅱ

京都大学農学部特別聴講学生としての受講が可能であり、本学より単位を発行する(各2単位)。ただし、単位認定の可否については所属する大学の教務・学務担当に照会すること。特別聴講学生とならずに実習に参加する場合は修了証を発行する。なお、魚類学実習と無脊椎動物学実習は連続して実施されるが、それぞれ独立した実習科目であるため、いずれか一方のみの受講も可能である。実習は京都大学農学部生と合同で行い、実習期間中は水産実験所の宿泊施設で合宿する。実習の詳細については「**10. 実習内容**」を参照すること。

*本実習は「水産海洋フィールド教育プログラム」(京都大・長崎大・広島大・北海道大)に含まれます。

2. 実施施設：京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所

*自家用車等での来所は認めません。

3. 実施期間：

魚類学実習 2023年8月25日(金)～8月30日(水)

無脊椎動物学実習 2023年8月30日(水)～9月4日(月)

4. 対象学生：

水産学・海洋学・農学・水圏生物環境学に関連した学部及びコース等に所属する学部2・3年次生

※京都大学農学部特別聴講学生としての受講も可能です。特別聴講学生としての受講を希望する場合については「**8. 授業料及び参加費用**」を必ず参照すること。

5. 定員：魚類学実習・無脊椎動物学実習 各5名

6. 必要提出書類：

- ・特別聴講学生願書(特別聴講学生になる場合)又は受講願(特別聴講学生にならない場合)
- ・受入依頼書(特別聴講学生になる場合)
- ・学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険 加入証明(領収書等のコピーでも可)

7. 申込締切：

- ・特別聴講学生になる場合：2023年6月20日（火）必着
- ・特別聴講学生にならない場合：2023年6月30日（金）必着
先着順で申込を受け付け、定員に達した時点で締め切りとする。

8. 授業料及び参加費用：

・授業料

特別聴講学生になる場合：1単位あたり14,800円*
(魚類学実習と無脊椎動物学実習は各2単位)

特別聴講学生にならない場合：不徴収

*国立大学生及び京都大学との間に大学間相互単位互換協定を締結する公立・私立大学に所属する学生は、授業料は不徴収となります。詳細は所属大学の教務・学務担当に照会してください。

・参加費用

○魚類学実習 約9,500円
(5泊の宿泊費4,500円 + 昼食・夕食10回分の食費5,000円)

○無脊椎動物学実習 約10,000円
(5泊の宿泊費4,500円 + 昼食・夕食11回分の食費5,500円)

*朝食、弁当、現地集合・解散の場合の交通費は別途自己負担

*京都大学吉田キャンパスから舞鶴水産実験所までの実習バスは無料

9. 提出・問い合わせ先：

〒625-0086 京都府舞鶴市長浜無番地

京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所

電話：0773-62-5512 FAX：0773-62-5513

E-mail：maizuru@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

実習への参加を希望される方はメール（maizuru@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp）にて早めに受講の意思を連絡し、担当職員から必要書類を受け取ること。受け取った書類に必要事項を記載のうえ、パスワードをかけて、メールに添付して申し込む（maizuru@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp）こと。

10. 実習内容：

○魚類学実習

- 8/25（金）京都大学吉田キャンパス9時00分集合 バス移動
（又は西舞鶴駅10時15分集合）
安全講習、シュノーケリング講習、実験所泊
- 8/26（土）砕波帯における仔稚魚プランクトンの採集、実験所泊
- 8/27（日）魚類の観察・分類・解剖、実験所泊
- 8/28（月）動物プランクトンの観察・分類、実験所泊
- 8/29（火）水中生物音響の観測（船舶使用）、実験所泊
- 8/30（水）音響データの解析、レポートの作成
バス移動 京都大学吉田キャンパス18時頃解散
（又は西舞鶴駅16時頃解散）

○無脊椎動物学実習

- 8/30（水）京都大学吉田キャンパス9時00分集合 バス移動
（又は西舞鶴駅10時15分集合）
安全講習、環境観測・底生動物採集（船舶使用）、実験所泊
- 8/31（木）底生動物DNAの抽出・増幅、シュノーケリング講習、実験所泊
- 9/1（金）シュノーケリングによる生物観察、実験所泊
- 9/2（土）底生動物の同定・計数、実験所泊
- 9/3（日）底生動物DNAデータの解析、実験所泊
- 9/4（月）市場の見学、環境データの解説、レポートの作成
バス移動 京都大学吉田キャンパス18時頃解散
（又は西舞鶴駅16時頃解散）

*新型コロナウイルス感染状況や気象・海象などに応じ、内容や実施方法を変更することがある

11. 注意事項：

- ・7月上旬に実施するオンラインガイダンスにできるだけ出席すること
 - ・実習前1週間は体調管理に努め、体調不良の場合は実習参加を見合わせる
 - ・実習の様子や宿泊棟の設備などは舞鶴水産実験所のホームページを参照すること
 - ・集合時刻や集合場所の変更のような緊急連絡は、ホームページ、Twitter、メール送信によりお知らせしますので、少なくとも1つはアクセスできる状態にしておくこと
- ホームページアドレス：<https://www.maizuru.marine.kais.kyoto-u.ac.jp/>